

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成23年6月30日(2011.6.30)

【公表番号】特表2010-530905(P2010-530905A)

【公表日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-037

【出願番号】特願2010-511326(P2010-511326)

【国際特許分類】

C 0 9 J 153/02 (2006.01)

C 0 9 J 11/08 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

B 3 2 B 5/26 (2006.01)

B 3 2 B 5/24 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

C 0 9 J 7/02 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 153/02

C 0 9 J 11/08

C 0 9 J 11/06

B 3 2 B 5/26

B 3 2 B 5/24

B 3 2 B 27/00 D

C 0 9 J 7/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月13日(2011.5.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の成分：

1 重量％から 20 重量％のスチレン - エチレン - エチレン - プロピレン - スチレンランダムブロック共重合体と、

10 重量％から 70 重量％の、85 から 125 の軟化点を有する第 1 中間ブロックの粘着付与樹脂と、

0％から 65％の第 2 中間ブロックの粘着付与樹脂と、

5 重量％から 60 重量％の可塑剤と、

0 重量％から 20 重量％の、115 以上の軟化点を有する末端ブロックの強化樹脂と

、  
の混合物を含む熱溶融性接着剤組成物であって、

前記成分が合計で前記組成物の 100 重量％であって、かつ前記組成物の粘度が 160 で 20,000 mPa・s 以下である、組成物。

【請求項 2】

a) 40 重量％から 65 重量％、または 50 重量％から 60 重量％の前記第 1 中間ブロックの粘着付与樹脂を有し、かつ / または、

b) 4 重量％から 15 重量％、または 5 重量％から 13 重量％の前記ランダムブロック

共重合体を有し、かつ／または、

c) 少なくとも 25 重量 % の前記可塑剤を有し、かつ／または、

d) 2 重量 % から 15 重量 % の前記末端ブロック強化樹脂を有し、かつ／または、

e) 前記第 1 中間ブロック樹脂が 95 から 115 の軟化点を有し、かつ／または、

f) 前記組成物が 160 で 15, 000 mPa・s または 12, 000 mPa・s 以下の粘度を有し、かつ／または、

g) 前記末端ブロック強化樹脂が 115 から 160 または 120 から 140 の軟化点を有する、

請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

1 重量 % から 10 重量 % の、SB、SIBS、SEBS、SEP、SEPS、SBS、およびこれらの混合物から成る群から選択される第 2 ブロック共重合体をさらに含む、請求項 1 または 2 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記ランダムブロック共重合体が 30 重量 % から 32 重量 % のスチレン含有率を有する、請求項 1 から 3 の何れかに記載の組成物。

【請求項 5】

少なくとも 70 %、または少なくとも 75 %、または少なくとも 80 % の初期接着保持率をさらに有する、請求項 1 から 4 の何れかに記載の組成物。

【請求項 6】

前記末端ブロック強化樹脂が純粋な単量体重合からの生成物である、請求項 1 から 5 の何れかに記載の組成物。

【請求項 7】

少なくとも 50 %、または少なくとも 60 %、または少なくとも 70 % の 1 週間後の接着保持率をさらに有する、請求項 1 から 6 の何れかに記載の組成物。

【請求項 8】

前記中間ブロックの粘着付与樹脂が、脂肪族炭化水素樹脂およびその水素化誘導体、水素化脂環式炭化水素樹脂、芳香族変性脂肪族炭化水素樹脂または水素化脂環式炭化水素樹脂、脂肪族変性芳香族炭化水素樹脂、部分的または完全な水素化芳香族炭化水素樹脂、ポリテルペン樹脂、およびスチレン化ポリテルペン樹脂から成る群から選択される、請求項 1 から 7 の何れかに記載の組成物。

【請求項 9】

前記可塑剤が鉱油および液体ポリブテンから成る群から選択される、請求項 1 から 8 の何れかに記載の組成物。

【請求項 10】

石油ワックス、微結晶ワックス、低分子量のポリエチレンおよびポリプロピレンの合成ワックス、およびポリオレフィンワックスから成る群から選択されるワックスをさらに含む、請求項 1 から 9 の何れかに記載の組成物。

【請求項 11】

第 1 層の不織材、第 2 層のフィルム材または不織材から選択される材料、および前記第 1 層と第 2 層の間に配置され、請求項 1 から 10 の何れか一項に記載の接着剤組成物とともに接着される 1 つまたは複数のエラストマー基材を含む、弾性積層板。

【請求項 12】

前記 1 つまたは複数のエラストマー基材が弾性ストランドである、請求項 11 に記載の弾性積層板。

【請求項 13】

請求項 1 から 10 の何れか一項に記載の接着剤組成物を用いて第 2 層のフィルム材に接着される第 1 層の不織材を含む積層板。

【請求項 14】

前記第 2 層のフィルム材が、ポリエチレンフィルム材、ポリプロピレンフィルム材、エ

チレン - プロピレン共重合体フィルム材、または布状に覆われたフィルム材を含む、請求項 1 1 または 1 3 に記載の積層板。

【請求項 1 5】

請求項 1 から 1 0 の何れか一項に記載の接着剤組成物を有する、使い捨ておむつ、生理用ナプキン、ベッドパッド、包帯、外科用ドレープ、テープ、ラベル、プラスチックシート、不織シート、紙シート、ボール紙、本、フィルター、または包装を含む、物品。